

1. 事業説明シート

事業名	砂防事業 [通常砂防事業 (国補)]	事業箇所	南巨摩郡 身延町 大野	地区名	中沢川(ナカザワガワ)	事業主体	山 梨 県
-----	--------------------	------	-------------	-----	-------------	------	-------

(1) 事業の概要

①課題・背景

本溪流は流域面積0.08km²の土石流危険溪流である。流域内は溪岸浸食が進行し、渓床には不安定土砂、転石が堆積しているとともに、溪岸沿いには立木が密集している。今後の台風や集中豪雨時には、土砂流出や流木による土石流発生の危険性が高まっている。保全対象は、人家19戸のほか要配慮者利用施設（大野山保育園）が存在し、土石流が発生すると甚大な災害を引き起こすことが予測され、土石流を抑止する砂防堰堤を早急に設置し、土砂災害を未然に防止する必要がある。

②整備目標・効果

- 主要目標 ○土石流被害の防止
- ・過去の災害実績 無
 - ・土砂整備率 4% < 70%未満 ※
 - ・重要公共施設の有無 無
- (保全対象=人家19戸、要配慮者利用施設(大野山保育園)、市道280m)

※評価基準値

□副次目標 —

□副次効果 —

(2) 整備内容

- ①整備内容 砂防堰堤1基 H=10.5m L=46.0m
- ②着手年度 令和6年度 ③完成見込年度 令和14年度
- ④総事業費 約540百万円(国費270百万円(5/10)県費270百万円(5/10))
- ⑤年度別の整備内容 (事業費)

令和6年度	詳細設計・用地測量	20 百万円
令和7年度	用地取得・工作物保障	20 百万円
令和8年度	工事用道路工事	30 百万円
令和9年度	工事用道路工事	30 百万円
令和10年度	砂防堰堤工事	40 百万円
令和11年度	砂防堰堤工事	100 百万円
令和12年度	砂防堰堤工事	100 百万円
令和13年度	砂防堰堤工事	100 百万円
令和14年度	砂防堰堤工事	100 百万円

※記載内容は見込みであり、確定したものではない。

⑥既整備内容・期間・事業費

既設治山堰堤 1基

(3) 事業の妥当性評価

妥当 妥当でない

①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か)
砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当

②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか)
砂防法6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当

③経済妥当性

総事業費	540 百万円	工期	R6~R14	基準年	R5
経済効率性	費用	421 百万円	便益	1074 百万円	
	建設費	421 百万円	一般資産被害防止	304 百万円	
	維持管理費	百万円	人身被害防止	56 百万円	
			公共土木施設等被害	47 百万円	
			その他※	667 百万円	
B/C			2.6		

※その他は応急対策(家計)、人的被害(精神的損失)
費用便益比(B/C)は、国の採択基準1.0を超えている。

④事業実施・規模の妥当性
流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である

⑤整備手法の有効性
土石流対策として、砂防堰堤の設置が最も効果的である

⑥環境負荷等への配慮
掘削法面等に緑化等を行い環境負荷に配慮する

⑦事業計画の熟度
地元の要望に基づいており、地域の同意は得られている

総合評価

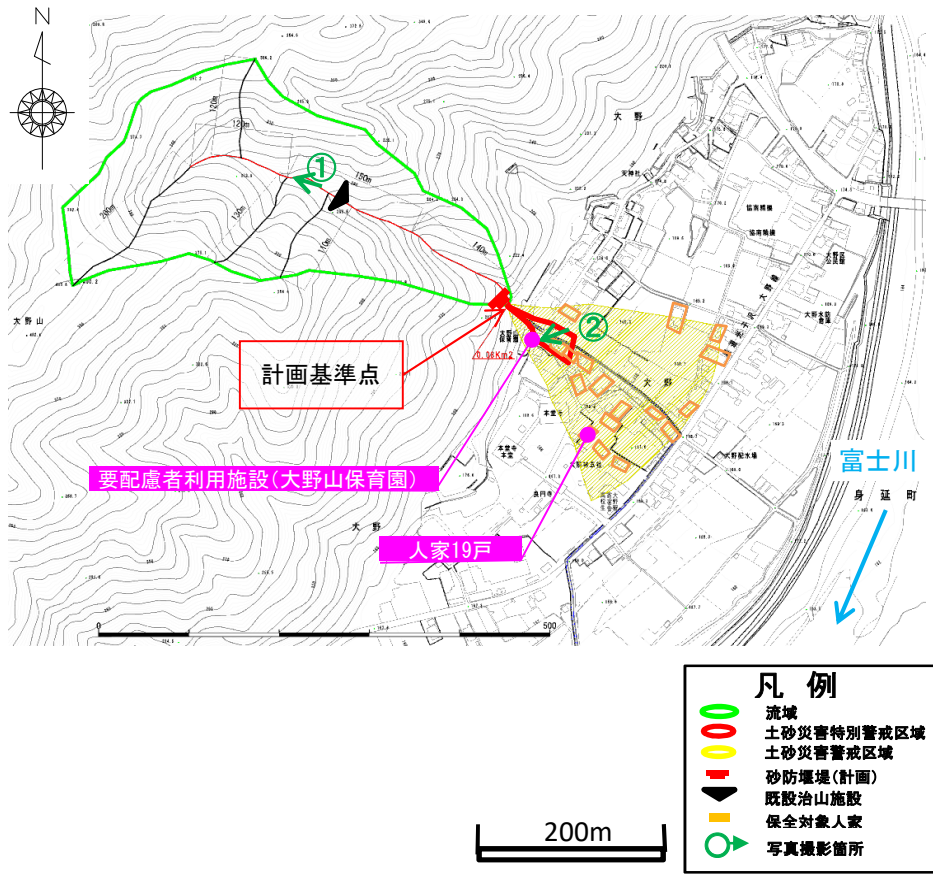
[貢献度ランク: b]

(4) 事業位置図等

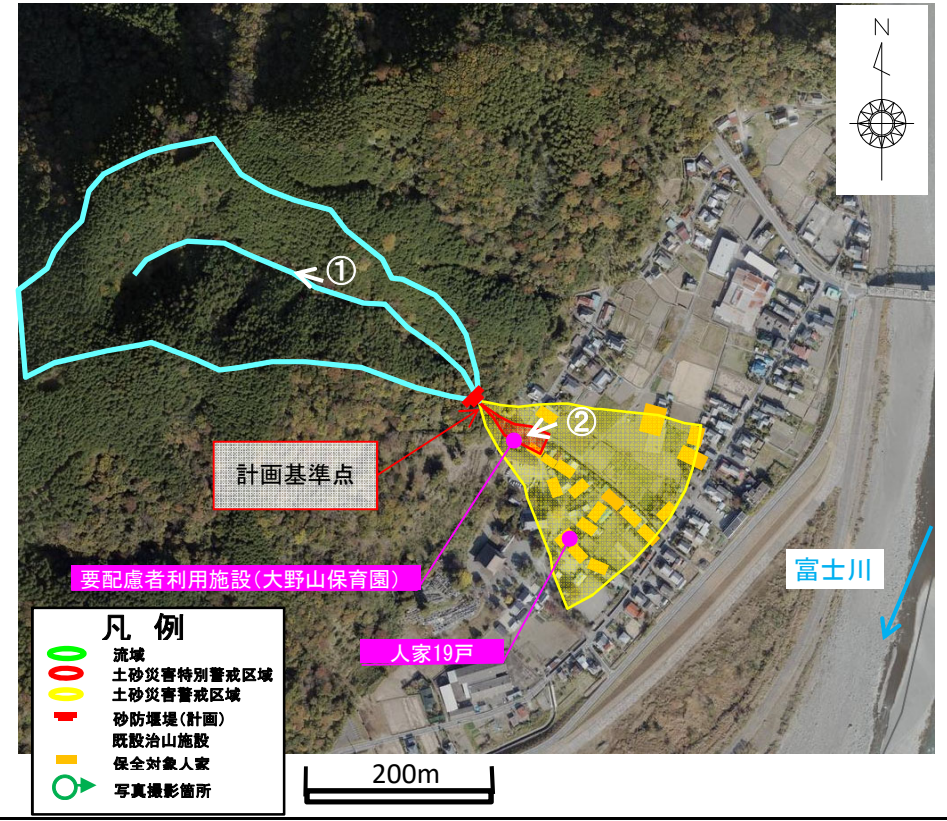


2. 添付資料シート

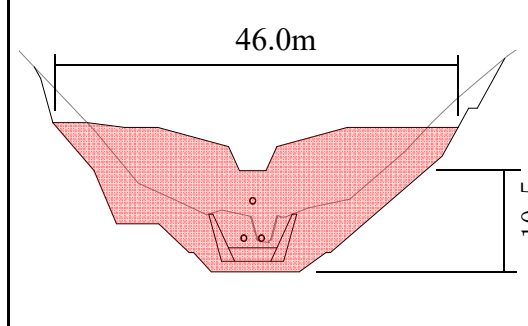
【平面図】



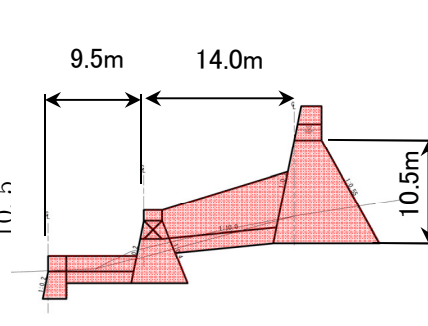
【航空写真】



【正面図】



【側面図】



【写真①】荒廃状況



【写真②】要配慮者利用施設
(大野山保育園)

